学校番号	２１６

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　改訂版　政治・経済（第一学習社）						
副教材等	最新政治・経済資料集　新版（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は、板書を中心に、講義形式で進めます。
・ノートと教科書・副読本を用意してください。
・ノートにメモ欄を作り、授業中聴いたことや、自分で調べたことをメモしてください。
・定期的に復習問題を配ります。

２　学習の到達目標

①民主主義の本質について理解を深めます。②現代の政治、経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、現代の情勢を主体的に探究する態度を身につけます。③日本国憲法の基本原理、日本の政治機構などについて理解し、現代の政治の諸課題についても学びます。④現代経済のしくみを基礎的な経済理論の観点から理解するとともに、国民経済の動向および、政府の役割と日本経済が抱える課題などについて考察します。⑤国際社会の現状と諸課題について理解し、国際社会に生きる日本の役割について考察します。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治、経済、社会、国際関係などにかかわる問題や課題にかかわる事柄に関心をもち、意欲的に探究しようとしているか。社会的事象を総合的に理解し考察しようとする態度を身につけているか。国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進をはかるため参加、協力する態度を身につけているか。	現代の政治、経済、社会、国際関係などにかかわる問題を考察し、望ましい解決のあり方について多面的、多角的に考察しているか。社会の変化やさまざまな立場があることを理解した上で公正に判断しているか。課題についての考察や判断の過程や結果をさまざまな方法を駆使して適切に表現しているか。	現代の政治、経済、社会、国際関係などにかかわる基本的な問題や重要な課題にかかわる事柄に関する諸資料をさまざまなメディアから収集し、有用な情報を適切に選択・活用することができるか。得られた資料や情報を効果的に活用し、社会の諸問題を探究する学び方を身につけているか。	現代の政治、経済、社会、国際関係にかかわる基本的な事項や課題について体系的、総合的に理解し、その知識を身につけているか。
評価方法	ノート（メモ欄） レポート課題 学習の振り返り	定期テスト(記述問題、計算問題など) ノート（メモ欄） レポート課題 学習の振り返り	定期テスト(資料の読み取り) レポート課題 学習の振り返り	定期テスト 復習問題

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代の政治	民主政治の基本原理	○			○	a: 現代の政治のしくみについて意欲的に考察しようとしている。 b: 現代の政治の諸問題について多面的・多角的に考察し、その内容を適切に表現している。 c: 現代の政治にかんする資料を適切に読み取り、効果的に活用している。 d: 現代の政治のしくみや現状を理解している。	定期テスト ノート 復習問題 レポート課題
		日本国憲法の基本原理		○		○		
		日本の政治機構			○	○		
		現代政治の特質と課題	○		○			
		現代の国際政治		○		○		
2学期	現代の経済	現代の資本主義経済	○		○		a: 経済的な諸事象に関心をもち、その意義について意欲的に考察しようとしている。 b: 国内外の経済の現状について多面的・多角的に考察し、その内容を適切に表現している。 c: 経済の動きに関する資料を適切に読み取り、効果的に活用している。 d: 経済のしくみやその動向について理解している。	定期テスト ノート 復習問題 レポート課題
		現代経済のしくみ		○		○		
		日本経済の発展と産業構造の変化			○	○		
		福祉社会と日本経済の課題	○			○		
		国民経済と国際経済		○		○		
3学期	現代社会の諸課題	日本社会の諸課題	○	○			a: 日本社会や国際社会のさまざまな課題に対して関心をもち、意欲的に考察しようとしている。 b: 現代の日本や世界がかかえる諸問題を多面的・多角的に考察し、その内容を適切に表現している。 c: 課題の理解と解決のために必要な資料を収集し、効果的に活用している。 d: 現代の世界を把握するうえで必要な基礎事項を理解している。	授業プリント レポート課題
		国際社会の諸課題	○	○				

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。